

インナー大会プレゼン部門 2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ）ニホンダイガク	フリガナ）ショウガクブ	フリガナ）イワタゼミナール
日本大学	商学部	岩田ゼミナール

※チーム名は参加申込書に記入した名称を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	PPT 動画 （有・無）
フリガナ）チーム ナーチャー	フリガナ）コバヤシ タクヤ	6	無
チーム nurture	小林 拓矢		

研究テーマ（発表タイトル）

保育を Select！～ママのキモチをカタチに！未来プロジェクト～

※必ず＜企画シート作成上の注意＞を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

成人を迎え、私たちの周りでも親になる友人・知人が多くなり、子育てが他人事ではなく身近なものとなってきました。しかし、現在都心では待機児童が問題となっています。そんな現状を受け、近い将来、いざ親になった時に自分の子供を預けて働くことができるのかという不安が生まれました。そこで、私たちが生活している、待機児童問題が最も深刻である世田谷区に焦点を当て、待機児童減少のための研究と提案を発表します。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

現在、日本全国には23167人の待機児童が存在します。私たちが注目した世田谷区には1198人の待機児童が存在し、全国ワースト1位となっています。世田谷区に待機児童が多く存在している原因として大きく2点挙げられます。1点目が保育士不足、2点目が保育施設不足です。そしてその他にも、共働きや転入してくる家族世帯の増加などといった要因からワースト1位となっています。そういった現状の中で保護者のニーズが集中しているのが認可保育所です。

その現状を打破するために私たちはまず、現状分析のため、実際に保育施設を利用する世田谷区の保護者にアンケート調査を行いました。この分析結果から、世田谷区の保護者は子どもが0歳～2歳のうちに職場復帰をしたいという考えを持っており、また保育施設選びの際に最も安全性を重視しているということが分かりました。

3. 研究テーマの課題

現状分析でも述べたように、現在世田谷区に待機児童が多く存在している原因として大きく2点挙げられます。その2点に対して世田谷区は3歳～5歳の保育枠を拡張することを第一目標として、保育士の雇用増加や保育施設増設などの取り組みを行っており、現在では3歳～5歳の待機児童は4人にまで減少しました。そこで世田谷区は0歳～2歳の保育枠の充実を次の目標としており、0歳～2歳の待機児童に対して最も効果的な保育施設の拡大を行っていくという方針を掲げています。

その保育施設というのが地域型保育事業です。地域型保育事業とは、認可保育所と同じく認可保育施設として認められており、生後 57 日目～2 歳までの児童を対象としています。また、保育場所に賃貸アパートを用いているため認可保育所と比べて小規模で行うことが可能となっています。しかし、同じ認可保育施設であっても認可保育所と違い地域型保育事業を理解している保護者は少なく、保育施設選びの選択肢に入っていません。そう捉えた根拠として、平成 27 年に開始された新事業であることや求人倍率が認可保育所と比べて圧倒的に低いということが挙げられます。そこで、私たちは研究テーマの課題を地域型保育事業の理解不足と設定しました。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

地域型保育事業の内容の理解をしてもらい保育施設選びの際の選択肢の一つになることを目標とし提案します。まず、妊娠届を提出時に世田谷区が配布している母と子の保健バックに私たちが独自に作成した地域型保育事業の概要を説明するオリジナル広告を同封します。これにより、今後保育を必要とする保護者全員に早期の情報提供が可能となり、さらに地域型保育事業のより詳しい内容を知らせることが可能となります。続いて現在世田谷区が運営している「せたがや子育て応援アプリ」に新機能として、実際に利用した保護者の声をレビューという形で追加します。これにより、このレビューを閲覧した保護者は生の声を参考にすることができ、より地域型保育事業についての具体的な理解を深めることが可能となります。

また、地域型保育事業の理解を深め、推進していくことは保護者だけではなく行政にとっても有益です。保育施設に既存のマンションやアパートなどを用いることで保育施設を新設する場合に生じてしまうコストを削減することが可能となります。さらに、保育者は必ずしも保育士資格を必要としないため、新たな人材の活用が可能となり、保育士不足解消の一助になると考えます。そして、将来少子化により、保育士超過や児童不足が生じ、施設を閉鎖せざるを得なくなってしまう場合でも、再びマンションやアパートとして活用することができます。このように保護者・行政の双方に有益なものとなっています。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

私たちはまず、保育の現状を分析するために、玉川大学教育学部乳幼児発達学部田澤里喜准教授、江戸川区役所、株式会社コミュニティハウス、社会福祉法人雲柱社、ポピンズ、に電話や訪問でお話をお聞きました。さらに、世田谷区の産婦人科にご協力いただき妊婦の方に保育に対する意識調査を行いました。調査をもとに保護者の保育に対するニーズを探り、ニーズに対しての提案を行政による広報活動とアプリによる新機能追加とし、世田谷区役所とアプリ制作会社 SMART VALUE へ提案の費用や実現可能性などのフィードバックをいただきました。

6. 結果や今後の取り組み

この提案により多くの人が地域型保育事業の内容理解してもらうことで、これから世田谷区が施設の増設を行っていき入園人数増加の中で保護者の新たな選択肢として地域型保育事業を利用してもらいたい。

7. 参考文献

世田谷区「保育待機児童等の状況」（2016 年 5 月 11 日 アクセス）

<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/103/129/1812/d00031371.html>

世田谷区「保育人材確保事業の実施」（2016 年 5 月 17 日 アクセス）

http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/107/157/801/d00137299_d/fil/2612092-1.txt

厚生労働省「保育士等における現状」（2016 年 5 月 20 日 アクセス）

<http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-11901000-Koyoukintoujidoukateikyoku-Soumuka/4.pdf>

NPO 法人小規模保育協議会（2016 年 5 月 28 日 アクセス）

www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/kodomo_kosodate/k_19/pdf/ref3.pdf

ポピンズ公式 HP（2016 年 5 月 28 日 アクセス）

<https://www.poppins.co.jp/>

世田谷区保育質ガイドライン 平成 27 年 3 月（2016 年 5 月 28 日 アクセス）

www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/103/129/1812/...d/.../setagayakuhoikunoshitsuga.pdf

せたがや子育て応援アプリ（2016 年 7 月 1 0 日 アクセス）

www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kiban/shisaku/houkatsu/.../kosodateapuri.pdf

NewsUp「待機しているのに・・・待機児童数ゼロなぜ？」（2016 年 6 月 17 日 アクセス）

www3.nhk.or.jp/news/html/20160525/k10010534371000.html?utm_int=all_side...

ベビリナ「待機児童問題の現状と対策 子どもを保育園に入園させる方法」（2016 年 6 月 17 日 アクセス）

babyrina.jp

せたがや Hoikuwork「世田谷保育の特徴」（2016 年 6 月 26 日 アクセス）

<https://setagaya-hoiku.jp/index.php?pg=blog.detail&get=4>

なつとく保育士さん（2016 年 9 月 3 日 アクセス）

<http://hoikusi.jp/c04hoikumama.html>

世田谷区役所子ども・若者部保育課（平成 26 年 5 月 28 日 平成 28 年 8 月 1 日現在）（2016 年 8 月 11 日 アクセス）

http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/107/157/802/d00134131_d/fil/2605287.pdf

朝日新聞「保育士不足、深刻 空きはあるのに……保育所に入れない」（平成 28 年 8 月 1 日号）

産経ニュース「世田谷区が全国初の保育人材確保サイト開設」（平成 28 年 8 月 1 日現在）（2016 年 8 月 19 日 アクセス）

<http://www.sankei.com/region/news/151025/rgn1510250008-n1.html>

マイナビニュース「東京都世田谷区の待機児童対策」（平成 28 年 8 月 1 日現在）（2016 年 8 月 19 日 アクセス）

<http://news.mynavi.jp/articles/2015/10/21/taikijidou/>

保坂展人「待機児童解消の財源確保に向けた新しい判断を」（平成 28 年 8 月 1 日現在）（2016 年 8 月 1 9 日 アクセス）

http://www.huffingtonpost.jp/nobuto-hosaka/setagaya_b_10328668.html

内閣府 子ども・子育て支援制度（2016 年 8 月 24 日アクセス）

www8.cao.go.jp/shoushi/

全国小規模保育協議会（2016 年 8 月 1 9 日アクセス）

syokibohoiku.or.jp/concept/

インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となります。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3 ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、3 ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、「参加メンバー」の変更があった場合、上記「インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項」に記入してください。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。